

広報

まつざき

2024

3

No.718



開拓姉妹都市北海道帯広市親善訪問 (依田勉三翁銅像前)(1月27日)

1月26日から28日にかけて、開拓姉妹都市45周年記念事業の一環で、26人の松崎町訪問団が帯広市を訪問し、交流を深めました。

開拓姉妹都市締結45周年記念事業 北海道帯広市へ親善訪問

昭和53年5月20日に、依田勉三翁の北海道十勝の開拓が縁で、帯広市と開拓姉妹都市を締結しました。このたび、締結45周年を記念し、1月26日から28日まで、深澤町長を団長とした親善訪問団一行26人が、冬の帯広市を訪問しました。



▲帯広市表敬訪問

初日は、帯広市役所への表敬訪問を行い、米沢市長をはじめ、多くの皆さまから心温まる歓迎をいただき、その後、百年記念館を見学しました。夜には歓迎夕食会が行われ、素晴らしい記念品「ばん馬とオペレッ子たち」をいただきました。

また、昨年11月に当町へお越しくださった帯広市訪問団の皆さまも出席され、訪問団同士の交流を深めることができました。

2日目は、依田勉三翁のお墓参りをした後、中島公園の依田勉三翁の銅像を見学した他、カールプレックスおびひろでカールング体験を行いました。その後、第61回おびひろ氷まつりでは、氷雪像17作品が会場を彩っており、その中から「帯広の歴史」を制作したりトルバアーズ様へ、松崎町長賞を贈りました。氷まつり終了後は、古民家を活用したコミュニティ施設「Sailon 齋藤亭」や昨年依

田勉三翁の史跡を紹介する歴史案内板が設置された依田農具店跡前を訪問したり、帯広競馬場でばんえい競馬を見学しました。

最終日は、ビート資料館や、帯広畜産大学構内で日本酒を製造している碧雲蔵を見学しました。

今回の親善訪問では、帯広市の文化、歴史、自然、食、そして依田勉三翁の足跡を肌で感じる事ができました。開拓姉妹都市締結45周年を機に、帯広市との交流と絆を、さらに深めていきたいと考えています。

【問合せ】
企画観光課(42)3964



▲帯広市からの記念品「ばん馬とオペレッ子たち」



▲カールプレックスおびひろでカールング体験



▲帯広墓地で依田勉三翁のお墓参り



▲帯広百年記念館の見学

美しい村D.A.O^{ダオ}松崎町現地ツアー—N.F.Tの開催

2月2日から4日にかけて、美しい村D.A.O松崎町現地ツアーN.F.Tが開催されました。これは、令和4年度から、内閣府の広域連携SDGsモデル事業の採択を受け、「日本で最も美しい村」連合に加盟する鳥取県智頭町、株式会社Gaiaxと連携して取り組んできた「デジタル村民事業」の一環で、松崎町の魅力をデジタル資産（N.F.T）という形で販売し、購入された方に町内施設の利用時の割引などを特典として付



▲松崎桜葉商店など町内施設を視察

与する仕組み「デジタル村民」や、住民で組織するD.A.O（特定の管理者や権利者がおらず、組織の方向性や運営方針などを、一定のルールに基づいて参加者の投票で決定する組織形態）という仕組みを活用して、町内外の人々のリアルな交流を図ることを目的に行われました。

今回のツアーには、東京（神田）松崎間のバスの往復と2泊3日の宿泊（伊豆まつぎ荘）、松崎町での各施設の見学や体験の他、松崎町の特産品である「栄久ぼんかん」5^キ（ムシゴ）画像生成AIを使用し、松崎町長とデジタル村民とで作成した松崎町長直筆サイン入りデジタルアート、令和6年11月30日（土）まで有効なデジタル村民証が特典としてついており、17人の方々が参加しました。

参加者は、松崎桜葉商店

や長八美術館をはじめ、町内施設の見学や丸高農園でのぼんかんの収穫体験を行いました。当町を満喫していただき、参加者からは、「案内してくれた方々の町に対する熱い思いにとっても感銘を受けた」との感想もいただきました。

今後も、町の活性化を図るため、町外在住者であっても当町のまちづくりに関わっていただける「関係人口」の創出に努めてまいります。



▲特典の一つである松崎町長直筆サイン入りデジタルアート

企画観光課（42）3964

「災害時における遺体収容及び安置等に関する協定」の締結

1月17日、町は松崎仏教会と「災害時における遺体収容及び安置等に関する協定」を締結しました。仏教会と市町が遺体収容などに関する協定を結ぶのは、県内で初めてとなります。

協定の内容は、①遺体収容および安置に必要な資機材などの提供、②遺体の収容および安置に必要な措置、③遺体の検視、検案および安置、遺留品の保管、遺体の遺族への引渡しなどに必要な施設の提供（ただし、避難者を受け入れる施設を除く）、④その他要請のあった事項となっております。

今回、協力していただけた寺院は町内15寺院で、本殿の利用や境内に仮設テントを張ることなどにより約300体の収容を見込んでいます。

今年度はその他に、10月12日に富士伊豆農業協同組

合と「棺及び葬祭用品の供給等の協力に関する協定」、11月6日に西伊豆貨物自動車株式会社と「遺体収容所の施設使用等に関する協定」を締結しました。



▲松崎仏教会との協定締結式

1月1日には能登半島地震が発生し、甚大な被害をもたらしましたが、伊豆半島も地形的に似ているため、課題は共通しています。大規模災害に備え、連携強化を図っていきます。

窓口税務課（42）3968

マイナンバーカードがあれば、町外への転出届の手続きがオンラインでできます

マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルからオンラインで転出届の提出ができます。

このサービスを利用することで、転出元市区町村の窓口への来庁は、原則、不要となります。

※転入先市区町村の窓口で転入届などの手続きは必要です。

※日本国内での引越しに限りません。

詳しくは、デジタル庁ウェブサイトに「引越し手続オンラインサービス」をご覧ください。



▲デジタル庁ウェブサイト

必要なもの

- 電子証明書が有効なマイナンバーカード
- マイナンバーカードの読み取りに対応したスマートフォンなどの機器



コンビニで住民票の写しと印鑑登録証明書が取得できます

令和5年1月6日から、コンビニエンスストアなどのマルチコピー機で、マイナンバーカードを使って住民票の写しと印鑑登録証明書が取得できます。

取得できる証明書

- 住民票の写し 1通 200円
- 印鑑登録証明書 1通 200円



必要なもの

- 利用者証明用電子証明書が有効なマイナンバーカード
- 利用者証明用電子証明書の暗証番号（数字4桁）
- サービスが利用できる店舗
- （町内）セブンイレブン、ファミリーマート、マックスバリュ
- （町外）コンビニエンスストアなど

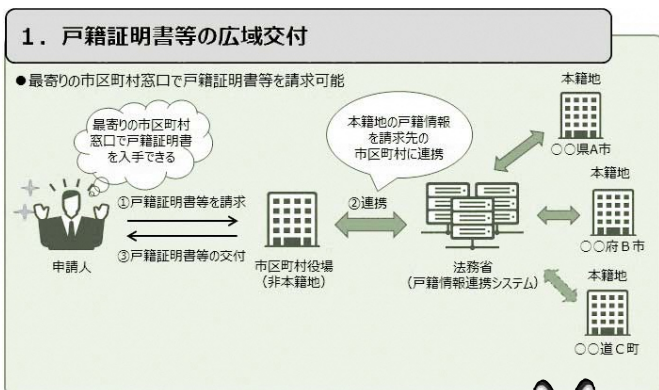
利用可能時間

午前6時30分～午後11時

戸籍証明書などの広域交付が始まります

戸籍法の一部改正により、令和6年3月1日から、本籍地以外の市区町村の窓口でも、戸籍証明書・除籍証明書を取得できるようになります（広域交付）。

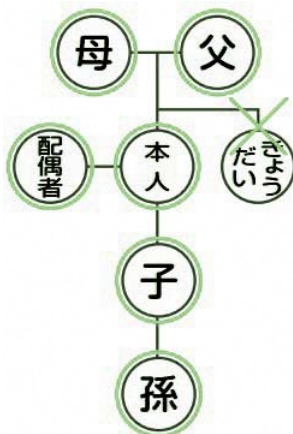
本籍地が松崎町にない方でも、松崎町役場の窓口でまとめて取得することができます。 ※窓口にお越しになった方の本人確認のため顔写真付き身分証明書（運転免許証、マイナンバーカードなど）の提示が必要です。 ※郵送や代理人による請求はできません。



▲広域交付のイメージ (出典 法務省ホームページ)



本人の戸籍証明書などだけでなく、夫または妻（配偶者）
・父母、祖父母など（直系尊属）
・子、孫など（直系卑属）
の戸籍証明書などが請求できます。



※父母の戸籍から除籍したきょうだいの証明書などは請求できません。

1箇所の市区町村窓口で、まとめて取得できたよ！



【証明発行手数料】

- ・戸籍全部事項証明書 1通 450円
 - ・除籍全部事項証明書 1通 750円
 - ・改製原戸籍謄本 1通 750円
 - ・除籍謄本 1通 750円
- ※一部または個人事項証明書は取得できません。

【問合せ】

窓口税務課(42)3968

ごみは正しく分別しましょう リサイクルにご協力ください

春が近づき、転勤や進学

などによる引越しが多い季節になります。粗大ごみや家電リサイクル法の対象製品などは、収集方法を確認し、正しく処分しましょう。

資源として活用するため、正しく分別していただきますようお願いいたします。

○分別ごみについて

分別ごみは、毎月2回収集しています。粗大ごみは、毎月1回目の分別収集日に、植物性廃食用油は、2回目の分別収集日に収集しています。

家具などの粗大ごみは、あらかじめ不要になるものを調べておき、引越前前に計画的に出しましょう。

○クリーンピア松崎へ直接持ち込む場合

決められた時間までにごみを出すことができない場合や、たくさんのごみを出したい場合は、クリーンピア松崎へ直接持ち込むこともできます。

なお、持ち込むときにも、可燃ごみは町指定のごみ袋に必ず名前を書いて入れてください。

可燃ごみの持ち込みは無料ですが、その他の分別ごみ（粗大ごみなど）は、持ち込む重さが1000kg（2トン）を超えるときは料金をいただきます。

○可燃ごみについて

可燃ごみは週2回、地区ごとの指定日に収集いたします。

集積場所へは、必ず町の指定袋に入れ、名前を書いて、収集日当日の午前8時15分までに出してください。

また、収集員がけがをしたり、焼却炉の故障の原因となりますので、可燃ごみ以外は、指定袋に絶対に入れないでください。

○町では処分できないごみ

テレビ、エアコン、冷蔵庫（冷凍庫）、洗濯機などの家電リサイクル法の対象製品や、パソコンやディスプレイなどのパソコンリサイクル法の対象製品は、購入元の小売店などに処分方法をご相談ください。

この他、町では処分できないごみなどのご不明な点は、問合せ先にご相談ください。



▲ごみの出し方分け方の詳細は町ホームページまで



【クリーンピア松崎持ち込み受付時間】

平日 8:30～16:30

土曜・祝日 8:30～11:30

【問合せ】

クリーンピア松崎 (45)0602

生活環境課 (42)3969

引越の際には 水道の手続きをお忘れなく

水道の使用開始や使用中、名義などに変更がある

場合は、手続きをお願いいたします。手続きがされないと、前使用者との間で水道料金によるトラブルの原因となります。

○転出（転居）するとき

使用中の手続きが必要となります。中止の手続きがされない、たとえ水道を使用していなくても基本料金がかかりますので、ご注意ください。

○転入するとき

使用開始の手続きが必要となります。たとえ水道が使える場合でも手続きをされない、使用者と使用開始日の確認ができないため、必ず手続きをお願いします。

※開始日・中止日が休日や祝日の場合、事前にご連絡をお願いします。

※町の温泉、集落排水を使用されている方は、水道と同様に手続きが必要となります。

【問合せ】

生活環境課(42)3969

～下田消防本部からのお知らせ～

住宅用火災警報器を設置しよう！点検しよう！

消防法改正により、すべての一般住宅に設置することが義務付けられてから10年以上が経過しました。下田消防本部としては、住宅用火災警報器の作動確認の実施など適切な維持管理をお願いしているところです。また、住宅用火災警報器が未設置のご家庭は、大切な家族やご自身の生命と財産を守るためにも早期に設置しましょう。

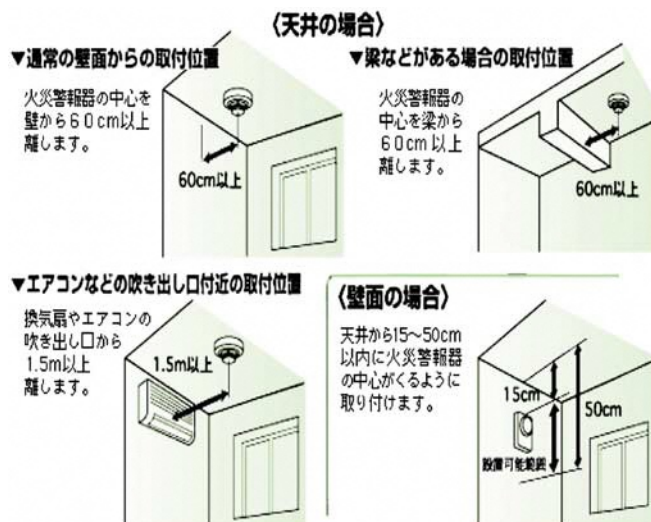
(全国平均84.3% 静岡県平均85% 下田消防管内75%：令和5年6月時点)

【住宅用火災警報器の設置場所・取付位置・警報器の種類】

- 寝室として使用する部屋
- 寝室が2階以上にある場合は、その階の階段上部
※寝室および階段には煙を感知するタイプの警報器の設置が必要です。
市販されている感知器はほとんどのものが電池式のタイプで簡単に設置することができます。
- 住宅用火災警報器は、電気店、ホームセンターなどで販売しています。



- 取付けが義務付けられている所
- 取付けをおすすめする所



住宅用火災警報器のアンケート調査にご協力ください

各市町の住宅用火災警報器アンケート調査を実施します。

下記の二次元コードまたはURLで簡単に回答できますので、皆さまのご協力をお願いします。

(調査期間：令和6年3月31日まで)



二次元コード

<https://logoform.jp/form/NKUD/213210>

住宅用火災警報器アンケート調査のURL

【問合せ】 下田消防本部予防課 (22)1849

軽自動車の手続きはお早めに

軽自動車税(種別割)は、

4月1日現在で、原動機付自転車・特定小型原動機付自転車・軽自動車・小型特殊自動車・二輪の小型自動車などを所有している方に課税されます。

廃車や名義変更などの手続きが3月29日(金)を過ぎてしまうと、1年分の税金を納めていただくこととなります。また、手続きが済んでいないと、毎年課税されるため、トラブルの原因になります。手続きは3月29日(金)までにお願います。

《こんなときは手続きを》

以下のような場合、申告が必要となります。下表の各届出先で手続きを行ってください。

●所有者が町外へ引っ越しをする場合は、住所変更などの手続き

●所有者が死亡した場合は、名義変更・廃車などの手続き

●盗難にあった場合は、警察に盗難届を出して、廃車の手続き(盗難届を出しただけでは課税され続けます)

●解体処理業者などに解体を依頼した場合は、ナンバープレートや車検証などを回収し、廃車の手続き

●知人などから譲ってもらった、知人などへ譲った場合は、名義変更の手続き

●三輪以上の軽自動車、または125ccを超える二輪車を県外で廃車したり、住所変更、名義変更などの登録変更した場合、所定の手続きに加え、町への税止めの手続き

【問合せ】
窓口税務課(42)3968

軽自動車の種類	届出場所・問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> ・125cc以下の原動機付自転車 ・特定小型原動機付自転車 ・小型特殊自動車 ・50cc以下のミニカー 	松崎町役場窓口税務課 (TEL: 42-3968)
<ul style="list-style-type: none"> ・125cc～250cc以下の軽二輪車 ・250ccを超える二輪の小型自動車 	静岡運輸支局沼津自動車検査登録事務所 (TEL: 050-5540-2051)
<ul style="list-style-type: none"> ■ 軽自動車 (軽三輪・軽四輪) 	軽自動車検査協会静岡事務所沼津支所 (TEL: 050-3816-1778)

地域おこし協力隊活動レポート

尾崎 草苗

Vol.25

松崎町に来て10カ月が経ちました。

松崎町は祖父の田舎であったため、幼い頃からよく遊びに来ていた。町のある町でした。町の雰囲気や地域の方々の温かさに惚れ、昨年4月から松崎町の地域おこし協力隊員として活動をさせていただいています。

現在は松崎町で移住定住促進協議会(伊豆まつぎ田舎暮らしサポート



▲東京有楽町での移住相談会の様子

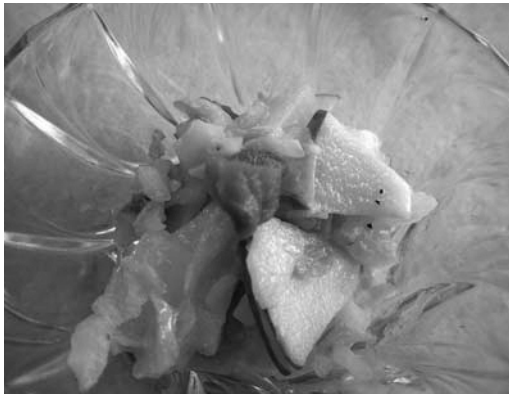
隊)に所属し、移住を考えている方のサポートやイベント開催、移住相談会に出向き、松崎町の魅力をお伝えしています。

他にも、学生時代の陸上競技、その後の指導の経験を活かし、ウエルネスまつぎACで小中学生を対象に陸上の指導にも携わらせていただいています。

昨年は市町対抗駅伝のスタッフとしても活動させていただき、松崎町の団結力や絆を肌で感じました。

移住をしてからは、地域の方々に支えてもらい、さまざまなお話を聞いていただいているので、これからは与えていける人になれるよう、精進していきたいと思っています。

【問合せ】
企画観光課(42)3964



白菜の菜果サラダ

－ここがポイント－

レモン（柑橘類）、こしょう（香辛料）を効かせておいしく減塩

（1食あたり）

エネルギー	タンパク質	脂質	炭水化物	食塩相当量
58kcal	13.8g	3.3g	7.8g	0.3g

－材料（4人前）－

白菜 …………… 200g
 塩 …………… 少々
 リンゴ …………… 1/4個
 干し柿 …………… 2個
 レモン …………… 1/2個

A { オリーブオイル ……大さじ1
 無糖ヨーグルト ……大さじ1
 はちみつ ……………小さじ1
 こしょう ……………少々

－作り方－

- ①レモンはよく洗い、少し皮を取って千切りにする。また、実は搾って果汁をとっておく。
- ②リンゴは皮ごと薄いいちょう切りにし、レモン果汁をかける。
- ③干し柿はヘタと種を取り除き、千切りにする。
- ④白菜は千切りにし、塩もみして水気を絞る。
- ⑤Aの材料を全て入れ合わせておく。
- ⑥白菜、果物を合わせておき、食べる直前にAをかけてあえる。

【問合せ】 健康福祉課（42）3966

町長コラム

第27回

松崎町の魅力

松崎町長 深澤 準弥

町中あちこちに飾られた花、町の誇りを大切にした松崎のうた、美しい海、山、川に囲まれた自然、いくつになっても活躍し続けている町の方々、そしてたくさんの方との出会いなど、数え上げたらきりが無いほどの魅力が松崎町にはあります。

古くは風待ち港として、昭和の時代には観光地として、多くの町外からの人々を受け入れ、もてなして栄えてきた松崎町です。その多くの魅力の一つに風の人（町外から訪れる人柄）があります。令和の風待ち港として、再度、松崎町の魅力を発信していきたいと思えます。

しかしながら、10年前の2014年に発表された「増田レポート」により、消滅可能性都市とされた896自治体に含まれました。これほど魅力ある町が消滅するわけがない、消滅させてなるものか、と強く思ったのを覚えています。

若者の都市への流出ならびに少子高齢化による人口減少は、とどまると

My Town Topics ～まちのできごと～

舟寄神社 弓まつり



1月19日、舟寄神社で弓まつりが行われました。これは、五穀豊穡や無病息災を祈願して毎年行われている新春恒例行事で、氏子総代、区長、松崎江南弓道会の方々が参列した神事後、本殿に祭った的を矢場に移し、礼射奉納が行われました。礼射奉納では、松崎江南弓道会の高橋賢二さんが、28筋先にある直径約36センチの的を狙って矢を放ち、その後、弓道会の方々が射会を行いました。

令和6年能登半島地震被災地支援活動報告会

1月24日、環境改善センター研修室で令和6年能登半島地震被災地支援活動報告会が行われました。活動内容を報告していただいた玉木防災アドバイザーは、1月16日から19日まで被災地において、福祉避難所の支援などに従事されました。

当町と同じ半島地域で発生した今回の災害に対する支援活動について、参加者は熱心に耳を傾けていました。



伊那下神社節分祭－鬼やらひー



2月3日、伊那下神社で節分祭－鬼やらひーが行われました。神事では、森宮司の祝詞奏上に続いて関係者が玉串をささげた後「福は内、鬼は外」の掛け声に合わせて、集まった方たちが拝殿に向かって豆をまき、1年間の健康を祈願しました。

今年は餅まきも行われ、参加した方々は、一つでも多くの餅を取ろうと、夢中になって楽しんでいました。

松崎小学校 寄せ植え教室

2月9日、松崎小学校3・4年生が寄せ植え教室を行いました。

寄せ植え教室は小学生が花に触れる機会をつくり、花の育て方を学んでもらうため、平成27年から行われており、藤枝市の志太フラワーさんのご指導のもと、子どもたちは一生懸命寄せ植えを行いました。今回寄せ植えした花は、卒業式に飾られる予定です。



ストップ！悪質商法被害 くあなたも賢い消費者に！

「震災に便乗した詐欺的トラブルなどにご注意を！」

令和6年1月1日、能登半島地震が発生しました。このような震災が発生すると、過去の震災では、行政機関など公的な機関の職員を装って、義援金を集めるとの名目で訪問し、人の善意につけこんで金銭をだまし取る、事実に反して「このままでは家屋が危ない」などと不安をあおり、高額のリフォーム工事の勧誘をするなど、震災に便乗

したさまざまな悪質な事案が発生しました。少しでも怪しいと思ったら、すぐに契約などをせず、家族に相談する、消費者センターに確認するなどの慎重な対応をしてください。

（文と絵）司法書士 山田茂樹
【問合せ】 企画観光課
（42）3964



©Shiqeki Yamada

松崎文芸

俳句

ケーキ焼く準備あれこれ日脚伸ぶ
春めくや久方ぶりに掃く小庭
春浅し銀嶺の南アルプス
受験子の鉛筆揃えて余寒かな
おしゃべりのやがて小声に春隣
山茶花を咲きこぼしたる民家かな
振り塩の魚に残る余寒かな
川辺りの日向の梅や今盛り
大地震能登半島のお正月
古住まい磨きをかけて梅二月
回覧板送る小路の余寒かな
焼いもの食べ忘れあり春寒し

清水 高子
齊藤みつ子
鈴木 基
洪谷みどり
深澤 順子
石田 宏
夏目 和子
松田美智子
細矢 金治
吉岡うた子
山本 一詞
土屋規矩子

町の人口と世帯

(令和6年1月31日現在)
()内は前月比

総人口	5,806人	(-18人)
男	2,747人	(-10人)
女	3,059人	(-8人)
世帯数	2,863戸	(-7戸)
転入	9人	転出 12人
出生	1人	死亡 16人

(1月届出分)
戸籍だより

おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
道部	幸嗣	男	高橋 幸村

おめでとうございます(婚姻)

夫		妻	
地区	氏名	地区	氏名
東京都	山上純平	伏倉	尾崎草苗

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
雲見	稲葉たか子	92	稲葉八重子
那賀	井山與三郎	93	井山且子
小杉原	木伏 榮	88	木伏繁之
伏倉	白井 秀子	88	白井直樹
峰輪	大石剛一郎	83	大石八重子
北区	松本穂の恵	103	松本昌弘
山口	田中 紀	94	稲葉久美子
南郷	高橋 鴉弓	83	高橋和子
伏倉	白井 潔	91	白井直樹
道部	玉井 幾代	95	玉井正人
道部	石田なか子	95	石田壽直

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

令和6年1月発生分

()内は前年同月比

人身事故	1件	(±0)
物損事故	14件	(+6)
死者	0人	(±0)
傷者	1人	(±0)